

シン・ドンビンロッテ会長「3つの悩み」

入力 2016-06-06 17:50:59 | 修正 2016-06-07 01:45:08 | 地面情報 2016-06-07 A17 面

- (1) シンヨウンジャ理事長登記役員解任「超強気」ドウナ
- (2) ホテルロッテ 29 日上場予定遅らせなければならつ
- (3) マート「殺菌剤」・ホームショッピング「営業停止」解決策は、

シン・ドンビンロッテグループ会長（写真）が深い悩みに陥った。昨年起きた型シンドンジュ前日本ロッテ副会長との経営権争いでは、しっかりとした優位を占めたが、今回は姉のシンヨウンジャロッテ財団理事長のロッテ免税店入店不正疑惑が起きた。ホテルロッテ免税事業部が検察の捜査を受け、新会長が野心的な準備ホテルロッテ上場も延期される可能性が大きくなった。財界では、新会長が局面転換と雰囲気刷新のために近いうちに新理事長の登記役員解任などの「超強気」を置くという見通しが出ている。

○透明経営の原則、姉にも適用

新理事長は、ホテルロッテをはじめ、釜山ロッテホテル、ロッテショッピング、ロッテ建設、ロッテジャイアンツ、テホン企画、ロッテリア、ロッテ財団などの登記役員を務めている。ロッテグループの関係者は、「予測するのは難しい違法行為が明らかになり、法的処罰が避けられないになると登記役員を維持するのは難しい可能性がある」と述べた。

新会長が経営権紛争後の家族（所有）・経営分離の原則などを何度も強調したように「姉」であるため、移ることはないというのがロッテ側の説明である。新会長は、昨年 9 月の国政監査に証人として出席し、「私副会長、会長に就任した後、ガバナンス（企業統治）の改善のために、各系列会社の理事会に強大な権限を与えた」とし「理事会が私を解任、解雇するもある」と言ったほど透明性を強調した。今回の案件でも、独自の調査を行い、検察の捜査結果の発表前に系列会社別理事会を開き、新理事長の登記役員解任を急ぐ可能性が議論されている。

ロッテ関係者は、「取締役会や株主総会の結果を超えて「父（辛格浩総括会長）の意味」としながら、後継者を自任する新元副会長の主張を新会長が少しも受け入れていないのも「所有・経営分離の原則」から「としながら」新理事長はも同じ原理を適用する可能性が高い」と予想した。

○ホテルロッテ上場延期避けられない

新理事長と関連した疑惑の事実かどうかとは無関係に、今月 29 日に予定さホテルロッテ上場は延期される可能性が大きくなった。6 日から開始する予定だった海外企業説明会（IR）がキャンセルされ、需要予測（15

～16日)、申込(21～22日)などの後続の手続きも正常に進行しにくくなったというのが投資銀行(IB)業界の分析である。ロッテグループの関係者は、「検察の捜査などの重要な変更については、必ず、金融委員会と韓国取引所など関連機関に通知し、以降のスケジュールについて協議しなければならない」とし「連休が終わった後、海外IRスケジュール等を取り戻すだろう」と述べた。IB業界ではロッテが連休が終わる7日上場延期の決定を発表する可能性があるとしている。業界関係者は、「海外IRスケジュールを大幅に減らさない限り、29日上場は難しい」と説明した。

○ロッテマート・ロッテホームショッピングも「骨の折れる」

自体のブランド(PB)加湿器殺菌剤を販売している41人の被害者を出したロッテマートと再承認の過程で従業員の不正疑惑を欠落申告してくる9月から6ヶ月間「プライムタイム」(午前8～11時、午後8～11時)営業停止を受けたロッテホームショッピングも新会長の悩みの種だ。

ロッテは加湿器殺菌剤の問題が浮き彫りになった後、キム・ジョンインロッテマート代表が遺族らに謝罪し、ノジョンヨンロッテ物産代表(当時ロッテマートの営業本部長)とイ・チョルウ前ロッテマート代表が検察召喚に応じたが、世論が悪くなる雰囲気だ。市民団体と遺族は「とぼけで一貫していたロッテが処罰を控えて頭を下げるなどの演技をする」と指摘している。業界では、新会長が直接出て謝罪と被害防止対策を説明するなど、真正性を示すことが必要だという話も出ている。ロッテホームショッピングは、営業停止に被害を見た納品パートナー支援策作りに苦心している。ロッテホームショッピングが造成される自己資金だけでなく、新会長が委員長を務めたロッテ社会貢献委員会レベルで大々的な支援をしなければならないという意見もある。

ガンジギョ記者 josep@hankyung.com